

平成26年度施政方針関係施策(事業)の実績

平成26年度施政方針に掲げられた施策・事業の取り組み実績は次のとおりです。

年度末実績自己評価：○実施済、△一部実施済、×未実施等

施策事業名	施策等概要	計画・進捗状況	自己評価	担当課
◆保健福祉施策				
①子ども医療費助成	中学生までの医療費の自己負担分を助成し、1回につき200円として、子どもの保健の向上と保護者の経済的負担の軽減を図ります。	<p>中学校3年生までを対象に、入院・通院・調剤医療費59,224千円の助成を行いました。(平成25年8月診療分から、中学生の通院助成を開始。)</p> <p>【平成24年度】 子ども医療費助成額(扶助費)53,036千円(補助対象児2,400人/子ども総数2,872人)</p> <p>【平成25年度】 子ども医療費助成額(扶助費)56,471千円(補助対象児2,570人/子ども総数2,837人)</p> <p>【平成26年度】 子ども医療費助成額(扶助費)59,224千円(補助対象児2,539人/子ども総数2,801人)</p>	○	子ども課
②保育の充実	待機児童は現在解消されていますが、引き続き私立保育園への保育委託を行うとともに、中央保育園では満2歳から、岩橋保育園及び私立保育園では満6か月から一時保育を行います。また、町立保育園での英語指導を実施するなど保育の質の向上に努めます。	<p>待機児童対策 私立保育園への保育委託</p> <p>【一時保育利用実績】 中央保育園 2人/日(1歳6ヶ月以上) 90人(3月末現在) 岩橋保育園 3人/日(6ヶ月以上) 263人(3月末現在)</p> <p>【英語指導の実施】 対象:中央保育園、岩橋保育園3~5歳児 実施方法:毎週年齢ごと 1回15分程度</p> <p>【保育園の入園児数(3月末現在)】 中央保育園(町立) 53人(定員60名) 岩橋保育園(町立) 151人(定員120人) 昭苑保育園(私立) 69人(定員48人) 合計 273人(定員228人)</p>	○	子ども課
③放課後子ども事業の推進	放課後こども教室は、地域の方々の協力により、児童の健全育成を図ります。また、放課後児童クラブの円滑な運営が図れるよう努めます。なお、ひとり親家庭への放課後児童クラブ利用料の助成を行います。	<p>放課後子ども教室は、酒々井小学校28日、大室台小学校24日開催し、1日当たり平均して、それぞれ42人、65人の児童の参加がありました。</p> <p>放課後児童クラブは、「酒々井小学校学童クラブ」45人、「大室台小学校学童クラブ」37人、「酒々井児童クラブ」62人の平均登録児童数でした。(定員50人)</p> <p>放課後児童クラブ保育料のひとり親家庭に対する利用助成は前期(保護者16名:児童18名)153千円、後期(保護者16名:児童17名)171千円の合計324千円の助成を行いました。</p>	○	子ども課

施策事業名	施策等概要	計画・進捗状況	自己評価	担当課
④高齢者福祉施策の充実	<p>・高齢者を地域全体で支える「ともに支え合い・助け合う 地域の手」災害時要援護者名簿登録制度をさらに推進します。</p> <p>・高齢者の熱中症予防対策として、75歳以上の方に冷感スカーフ等を配布します。</p> <p>・新規に80歳の青年式事業として、介護予防や生きがいがづくり等を目的に大会を開催します。</p>	<p>・災害時要援護者名簿登録制度：新規登録の募集、民生委員児童委員の協力による名簿更新</p> <p>・冷感スカーフの配付：57世帯に配付</p> <p>・80歳の青年式の開催</p> <p>・11月18日、中央公民館講堂で開催</p> <p>・80歳の方146人を招待、45人出席</p> <p>・顕彰状・記念品贈呈(30人のうち4人出席)、健康の秘訣の発表、リズム体操</p>	○	健康福祉課
⑤生きがい創造支援	<p>シルバー人材センターの機能充実に向けた支援を行います。</p> <p>新たに、活力ある高齢者(創年)の方々と町との協働で、農地の荒廃により支障をきたす地域の環境を改善する事業を試行的に行います。</p>	<p>酒々井町シルバー人材センター事業</p> <p>・活動費の助成をし、会員への技術の習得(剪定講習会、刈払機安全技術講習会)</p> <p>・特産品栽培(そば)技術の習得とそばを使った加工品づくりの研究と技術習得</p>	○	住民協働課
⑥心と身体の健康づくり	<p>老々介護など介護者の精神的、身体的な負担や悩みごと相談などを支援していく「心と身体の健康づくり」を推進します。</p>	<p>地域包括支援センターにおいて下記の内容をテーマに「在宅介護かけはしの会」を開催しました。</p> <p>第1回…「犯罪やトラブルから家族を守る」5月30日(金)参加者43人</p> <p>第2回…「相続について」9月30日(火)参加者60人</p> <p>第3回…「講義と実技で学ぶラジオ体操」11月19日(水)参加者50人</p>	○	健康福祉課
⑦介護支援・予防	<p>介護支援ボランティア活動を行う高齢者に対してポイントを付与する介護支援ボランティア制度を実施します。</p> <p>また、介護予防の運動を中心としたチャレンジ教室を実施します。</p>	<p>・介護支援ボランティア</p> <p>・平成26年4月25日(金)住民向けに制度説明会及び研修会を開催。</p> <p>・ボランティア受入施設 町内7事業所</p> <p>・ボランティア登録者 39人</p> <p>・介護予防事業(健康づくり講座)</p> <p>・健康太極拳 A 全9回 実人数 23人 延べ人数 166人</p> <p>・健康太極拳 B 全10回 実人数 17人 延べ人数137人</p> <p>・やさしいエアロビクス A 全7回 実人数14人 延べ人数 70人</p> <p>・やさしいエアロビクス B 全8回 実人数23人 延べ人数 155人</p> <p>・やさしいエアロビクス C 全7回 実人数22人 延べ人数124人</p> <p>・カイロプラクティック A 全4回 実人数12人 延べ人数 42人</p> <p>・体カアップ教室 A 全8回 実人数19人 延べ人数107人</p> <p>・体カアップ教室 B 全6回 実人数18人 延べ人数94人</p> <p>・体カアップ教室 C 全8回 実人数17人 延べ人数96人</p> <p>・健康体操 A 全5回 実人数22人 延べ人数92人</p> <p>・健康体操 B 全7回 実人数23人 延べ人数112人</p> <p>・健康体操 C 全7回 実人数20人 延べ人数100人</p> <p>・大人のバレエ教室 全6回 実人数12人 延べ人数 57人</p> <p>・ホリスティックエクササイズ A 全6回 実人数16人 延べ人数75人</p> <p>・ホリスティックエクササイズ B 全5回 実人数24人 延べ人数98人</p> <p>・初めてのヨガ A 全10回 実人数21人 延べ人数155人</p> <p>・初めてのヨガ B 全10回 実人数22人 延べ人数176人</p> <p>・楽しく脳エクササイズ 全4回 実人数20人 延べ人数62人</p> <p>・あなたの元気応援団 A 全7回 実人数10人 延べ人数47人</p> <p>・あなたの元気応援団 B 全6回 実人数11人 延べ人数49人</p> <p>・あなたの元気応援団 C 全7回 実人数11人 延べ人数68人</p> <p>・おいしく食べて歯ッピーになろう 全5回 実人数13人 延べ人数 53人</p> <p>・出前講座 全5回 実人数53人 延べ人数 53人</p>	○	健康福祉課

施策事業名	施策等概要	計画・進捗状況	自己評価	担当課
⑧ 認知症施策の推進	認知症の人とその家族が安心して暮らしていける支援体制の取り組みを検討し、認知症施策の推進を図ります。	認知症を正しく理解し支援するため中学三年生を対象に「認知症サポーター養成講座」を実施しました。 ・受講日(6月26日) ・受講者数(5クラス:164名)	○	健康福祉課
⑨ 健康づくり施策の推進	各種検診、健康教育、健康相談等を行います。なお、特定年齢の方に対する乳がん、子宮がん、大腸がん、肝炎ウイルス検診に加え、成人歯科検診の無料検診を行います。さらに、小学生の生活習慣病予防啓発に取り組みます。	・健康手帳の交付 266冊 ・健康相談 401件 ・歯科健康相談 4件 ・乳がん検診 視触診393人、エコー66人、マンモグラフィ1方向659人、マンモグラフィ2方向 58人、マンモグラフィ個別(クーポン)41人 ・子宮頸がん検診 637人 子宮頸がん個別検診(クーポン)99人 ・成人歯科検診 98人 ・胃がん検診 1,343人 ・大腸がん検診 2,099人 大腸がん個別検診(クーポン)51人 ・結核・肺がん検診 1,881人 ・骨粗しょう症予防検診 299人 ・骨粗しょう症予防セミナー 43人 ・小児生活習慣病予防教室 ・酒々井小学校 11月6日(木)104人(5年生) ・大室台小学校 10月24日(金)107人(5年生)	○	健康福祉課
⑩ 母子保健事業の充実	・妊婦健診、マタニティクラス、心理発達相談など15の事業メニューにより子育て支援に取り組みます。特に、新生児訪問指導は、保健師や助産師が新生児のいる全ての家庭を訪問し、育児相談等、母親への支援を行い、「ことばの教室」では、就学前の子どもに個別の相談と指導を行います。 ・また、流産を繰り返してしまうなどの不育症で治療を受けているご夫婦に治療費の一部を助成します。 ・さらに、町民の歯と口腔の健康づくりを推進するため、新たに保育園児と幼稚園児に歯の教育とブラッシング指導を行う「なかよし歯磨き教室」を開催します。	・母子健康手帳交付 129件 ・新生児訪問指導 46件 ・マタニティ・ママパパクラス(3コース実施)実人数(妊婦28人 家族20人)延べ84人 ・乳児相談 4か月児 対象者110人 受診者106人(96.4%) 10か月児 対象者131人 受診者114人(87.0%) ・1歳6か月児健康診査 対象者71人 受診者66人(93.0%)3回実施 ・2歳児歯科健康診査 対象者129人 受診者94人(72.9%)4回実施 ・3歳児健康診査 対象者142人 受診者133人(93.7%)6回実施 ・ゆりかごルーム 親 533人 子 545人 33回実施 ・幼児健診事後指導 12回実施 203組 ・親子相談 12回実施 延べ 31人 ・ことばの教室 30回実施 延べ 133人 ・ブックスタート 120人	○	健康福祉課

施策事業名	施策等概要	計画・進捗状況	自己評価	担当課
⑪ 予防接種事業の推進	乳幼児と児童・生徒に対し各種予防接種の勧奨を個別に行います。また、65歳以上の季節性インフルエンザワクチン予防接種の勧奨を行い流行抑制に努めます。さらに、感染症対策として、新感染症等の流行に迅速に対応し、町民の被害を最小限にするため、「新型インフルエンザ等対策行動計画」を策定します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒブ 425人 ・小児用肺炎球菌 425人 ・四種混合 413人 ・DPT 53人 ・単抗原ポリオ 99人 ・BCG 93人 ・水痘 226人 ・麻しん風しん混合 1期 120人 2期 165人 ・日本脳炎 668人 ・ジフテリア破傷風混合 149人 ・高齢者インフルエンザ 3,044人 ・高齢者肺炎球菌 483人 ・「酒々井町新型インフルエンザ等対策行動計画」平成26年8月作成	○	健康福祉課
⑫ 食育の推進	各世代に応じた教室を開催します。また、小中学校では、各教科、特別活動等において食育を行い、さらに、地場産物を取り入れた給食を生き教材として活用します。	<ul style="list-style-type: none"> ・親子ヘルシー教室 2回実施 参加者34名 ・食育健康料理教室 1回実施 参加者14名 	○	健康福祉課

◆教育文化施策				
① 特色ある幼児教育の推進	豊かで特色ある幼児教育推進のため、私立幼稚園に補助金を、また、保護者には私立幼稚園就園奨励費補助金を交付します。	私立幼稚園就園奨励費補助金については、町内外の幼稚園9園に対し、園児291人分、補助金額36,998千円を交付しました。 私立幼稚園運営費及び教材費補助金については、町内2園に対し運営費各20万円、教材費235千円(235人分)を補助しました。	○	こども課
② 学校教育の充実	町公共図書館と学校図書館との連携により、学校図書館機能の充実を図ります。また、特色ある教育活動を積極的に推進するため、「小・中学校スクールサポート事業」、「教職員の特色ある教育活動支援事業」などに取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援事業は、町公共図書館との連携により、学校図書館の充実が図れました。年間の児童・生徒一人当たりの貸出冊数については横ばいですが、学校図書館の蔵書率が平成25年度が84.2%、平成26年度が85.8%と増加し、図書が充実が図れています。 ・「小・中スクールサポート事業」及び「教職員の特色ある教育活動支援事業」の実施により、各学校の実態に応じたきめ細かな教育活動が実施できました。特に、「教職員の特色ある教育活動支援事業」については、今年度3件の研究申請があり、各校の教員が主体的に授業改善を進めようとしていることが伺え、その全ての研究をサポートすることができました。 	○	学校教育課
	新たに、小学5、6年生の授業を中心に理科専属の小学校スクール支援員事業を行います。	理科支援事業におけるスクールサポート(理科支援員)の各小学校への導入により、理科の授業がこれまで以上に充実したものになりました。また、工夫された授業の展開により、理科に対する興味関心が高まった児童が増えました。	○	

施策事業名	施策等概要	計画・進捗状況	自己評価	担当課
②学校教育の充実	<p>ALT(外国語指導助手)を活用し、保育園から中学校まで一貫した英語教育と、国際交流派遣事業として中学生を海外へ派遣し、ホームステイや現地校での体験学習を通して国際化に対応できる人材を育成します。</p> <p>適応指導教室「ふれあいルーム」で、不登校児童生徒の学校への復帰を支援します。</p>	<p>・小学校5・6年の外国語活動の時間においては、各クラス週1回(年間35回程度)ずつ、また中学校においては、英語科で全てのクラスで週1回(年間35回程度)、ALT(外国語指導助手)の活用を図った授業を行うことができました。ネイティブの英語にふれる機会の確保と国際理解教育の推進を図ることができました。</p> <p>・適応指導教室「ふれあいルーム」と学校の連携により、ふれあいルームに通えるようになるだけでなく、学校への登校回数を増やすことが出来ました。また、学習指導とともに進路指導にも力を注いだ結果、年度末には全ての中学3年生が卒業後の進路を決定することができました。</p>	○	学校教育課
③文化財保存事業の実施	<p>「本佐倉城跡整備基本設計書」に基づき、入口広場整備等を行います。</p> <p>また、江戸時代に栄えた旧酒々井宿を「酒々井町の顔」として町並の保存整備を継続的に行います。</p>	<p>本佐倉城跡整備事業では、9月～10月の2か月間、入口広場予定地の埋蔵文化財調査を国・県の補助金を活用して実施し、終了しました。また、東山虎口入口他、見学用通路3カ所の修理工事を実施し、終了しました。(進捗率100%)</p> <p>まちの顔づくり推進事業では、文化庁の文化遺産を活かした地域活性化事業補助金を活用し、「酒々井の顔づくり実行委員会」を組織して旧酒々井宿の復元のための調査、子供おもてなしボランティア入門講座、千葉県建築士事務所協会との連携による建造物調査を行いました。(進捗率100%)</p>	○	生涯学習課
④生涯学習の推進	<p>順天堂大学との連携による各種スポーツ教室などにより、町民の文化・スポーツ活動の活性化を図るとともに、人生の節目を祝福する「新成人のつどい」や60歳を迎える方々の「盛年式」の開催、「酒々井町青樹堂」では、地域づくりに活躍するまちづくり実践者の育成など、「生涯現役社会」の実現に向けて生涯学習と住民協働のまちづくりを推進します。</p>	<p>【実施状況】</p> <p>○スポーツ推進委員によるスポーツに取り組むきっかけづくり、健康体力づくり推進員によるウォーキングを主体とした体力づくり、体育協会による各種スポーツ大会、順天堂大学との連携による親子スポーツ教室をそれぞれ開催し、延べ4,135名(前年度3,727名、408名10.9%増加)の参加者がありました。また、スポーツ推進委員を中心に毎月第2・4水曜日に実施していた「ライトスポーツクラブ」を毎週の水曜日に拡大実施し、軽スポーツの普及促進をしました。(参加者643名、対前年486名増)</p> <p>○しすい青樹堂1期生(24名) 10月～3月末(13講座)</p> <p>○しすい青樹堂2期生(12名) 10月～3月末(13講座)</p> <p>○輝く創年とコミュニティ・フォーラム 10月13日(月)参加者 200名</p> <p>○成人式(新成人のつどい) 1月11日(日)新成人参加者135名</p> <p>○盛年式 2月15日(日)参加者 134名</p>	○	生涯学習課
⑤青少年健全育成	<p>当町にない観光資源や星空等の美しい自然体験学習ができる北海道陸別町と児童の交流を図ります。</p> <p>また、小学校児童を対象とした補習と講座を開催し、地域と連携した土曜日の教育支援を行います。</p>	<p>①北海道陸別町児童交流事業の実施 8月26日～28日(泊3日)、児童15名(引率4名)の参加により実施しました。</p> <p>②土曜日の教育支援体制等構築事業の実施(こども青樹堂) 子どもたちの豊かな人間形成を育み、確かな学力の定着に向けた学習プログラムを提供することを目的とし、休業日である土曜日に子どもたちが進んで学習や活動に取り組む場として実施しました。</p> <p>3・4年生クラス登録人数…19人 全19回予定中、19回実施 5・6年生クラス登録人数…25人 全20回予定中、20回実施</p>	○	生涯学習課

施策事業名	施策等概要	計画・進捗状況	自己評価	担当課
◆生活環境施策				
①消防・防災事業の充実	<p>防災訓練の実施や自主防災組織の防災資機材購入支援を行うとともに、防災用資機材や災害用備蓄品等の整備を図ります。</p> <p>また、老朽化した消防団機庫の耐震化を図るため移転整備、消防施設の改修等を行います。</p>	<p>①防災訓練については、町職員による非常参集訓練及び中央台地区住民を対象とした避難訓練や初期消火訓練等による体験型訓練を10月26日に実施しました。</p> <p>(参加人員300名:〈内訳〉職員66名、住民165名、消防組合21名、消防団30名、佐倉交通安全協会酒々井支部5名、社会福祉協議会2名、日本赤十字奉仕団5名、(株)NTT東日本3名、千葉ガス(株)3名)</p> <p>②自主防災組織への防災資機材購入支援については、東酒々井2丁目自主防災会に補助金の交付を行いました。また、災害用備蓄品等の整備については、賞味期限の切れる災害用非常食等の更新及び災害用資機材の補充を行いました。</p> <p>(サバイバルパン:2,160缶、真空パック毛布:30枚、緊急セット20人用:2セット、レディースセット:50セット)</p> <p>③消防力の強化を図るため、耐震不足等である消防団第1分団及び第12分団の消防機庫の移転建築を行いました。</p> <p>(第1分団:H27.3.25完成 第12分団:H27.2.19完成)</p>	○	総務課
②中川流域防災事業	<p>昨年の台風26号浸水被害により、中川流域の水害対策として調節池設置を求める請願書、また、議会からは中川調節池整備に関する意見書が提出されました。水害被災地域住民の不安の解消を図るため、調節池の整備に向けて、整備補助財源確保等を引き続き検討していきます。</p>	<p>水害被害を防ぐための調節池整備の財源確保のため、国、県と協議し社会資本整備計画への登録及び交付金要望を実施しました。</p>	△	まちづくり課
③交通安全・防犯事業の推進	<p>自治会、ボランティア活動団体との協働による防犯対策を推進します。さらに総合交通政策会議の検討から、施設の整備等を行います。</p>	<p>①防犯事業については、佐倉警察署、防犯団体と協働し、防犯キャンペーンを町内のスーパー(ナリタヤ、せんどう、福太郎)入口前で10月に実施しました。</p> <p>また、JR酒々井駅駐輪場での自転車盗難が多発しているため、防犯団体に協力いただき盗難啓発活動を7月に1回、9月に2回実施しました。</p> <p>②交通安全対策事業については、佐倉交通安全協会酒々井支部、佐倉警察署と協力し、「交通事故死ゼロを目指す日」に合わせ、春・秋2回の街頭キャンペーンを実施しました。また、12月12日から31日の間、年末の交通安全運動に伴い佐倉交通安全協会酒々井支部の協力により、街頭監視の実施を行いました。</p>	○	総務課
④環境施策の推進	<p>住宅用太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム(エネファーム)及び定置用リチウムイオン蓄電池システム設置に対し補助します。</p>	<p>補助金予算額</p> <p>住宅用太陽光発電システム 50件 7,000,000円(9月補正20件)</p> <p>1kwあたり40,000円 上限3.5kw140,000円</p> <p>家庭用燃料電池システム(エネファーム) 10件 2,000,000円</p> <p>1基あたり200,000円</p> <p>定置用リチウムイオン蓄電池システム 10件 2,000,000円</p> <p>1基あたり200,000円</p> <p>補助金交付確定件数</p> <p>住宅用太陽光発電システム 46件 5,997,000円</p> <p>家庭用燃料電池システム(エネファーム) 1件 200,000円</p> <p>定置用リチウムイオン蓄電池システム 4件 800,000円</p>	○	経済環境課

施策事業名	施策等概要	計画・進捗状況	自己評価	担当課
-------	-------	---------	------	-----

◆都市基盤施策

①まちづくり施策の推進	町の良好な景観の形成を図るための「景観計画」の策定を進めます。また、木造戸建て住宅の耐震診断及び耐震改修工事費用の一部を助成します。さらに、雨水貯留、浸透対策を踏まえた、住宅リフォーム補助事業を行います。	【景観計画の策定】景観計画の策定に伴うワークショップを2回実施し、景観形成の基本方針(案)の策定まで行いました。 【耐震診断費補助】2件の交付を行いました。 【耐震改修工事費補助】2件の交付を行いました。 【住宅リフォーム補助】23件の交付を行いました。	○	まちづくり課
②町道の整備	通学路等の安全確保を進め、道路改良事業を進めます。また、交通安全施設や防犯街灯の整備、維持管理を行います。	【交通安全対策事業】 町道02-006号線は、国道51号との交差点部に右折レーンを設置するなど延長300mの拡幅工事を実施しました。また、町道02-009号線においては、用地買収を推進しました。 通学路の交通安全対策として、酒々井町通学路交通安全プログラムに基づき、国、県、警察、町が連携し、合同点検を実施しました。指摘箇所である中川、酒々井地先の道路標示及び区画線設置を実施しました。 【道路改良事業】 町道02-003号線は、用地買収が完了し盛土工事を実施しました。また、町道02-011号線は、用地買収を推進しました。 その他、町道02-012号線と(仮称)町道02-018号線においては、設計及び測量を実施しました。	○	まちづくり課

◆産業経済施策

①商工業の振興	地域の活性化と若手後継者育成及び商工業の振興を図るための事業を行う町商工会に補助金を交付します。	町の商工業の健全育成を図ることを目的として、経営改善普及事業等(3,800,000円)や地元会員企業の経営に役立つ事業として地域振興推進事業(450,000円)や工業者及び従業員研修事業等への支援として商工会事業に対して補助金の交付を実施した。 また、酒々井町商工会館の維持管理(屋上防水と外壁の塗装2,000,000円)として補助金を交付した。	○	経済環境課
②農業施策の推進	過去に実施した債務負担行為に基づく農道や農業排水路等の整備に係る費用の返済を進めます。また、国営印旛沼二期土地改良事業に係る負担金の一部を基金に積み立て、将来負担の軽減を図ります。	農業用排水路等の整備(昭和63年度～平成20年度:20事業実施)に係った費用の平成26年度分23,135千円を返済した。 農業基盤整備基金に平成26年度分として、21,132千円を積み立てた。	○	経済環境課

施策事業名	施策等概要	計画・進捗状況	自己評価	担当課
③観光施策の推進	<p>プレミアム・アウトレット内の「酒々井コミュニケーションセンター」で町の観光物産情報を広く提供し、また、周辺観光施設でのスタンプラリーにより町内への誘客を図ります。</p> <p>また、ちびっこ天国は、指定管理者により継続して管理運営します。</p> <p>さらに、コミュニティプラザとハーブガーデンを健康増進や憩いの場、観光面等で有効活用できるよう施設の在り方を検討します。</p>	<p>酒々井コミュニケーションセンターでは、本年度3月末現在で44,840人が訪れ、多くの方に町の歴史・魅力などの情報発信が図られてきたが、近接している成田国際空港では、年間発着枠の拡大が進められており、今後、国内外からの旅行者及びトランジット客の増加が大幅に見込まれることから、町の観光資源の整理及び新たな観光資源の発掘を行い、その効果的活用方法の分析をし、今後の観光施策に役立てるとともに町の歴史・魅力・周遊観光などをPRする総合観光パンフレットを活用し、より多くの方に情報を発信し、より効果的な観光プロモーションを実施していく。</p> <p>また、ちびっこ天国については、流水プール及びプールサイドのリニューアル塗装を実施し、来る夏の開園に備える。</p>	○	経済環境課
④酒々井ブランドの創出	<p>地域ブランド商品として販売促進するための調査研究や起業支援等を行います。</p>	<p>「酒々井ブランド」進捗状況と計画</p> <p>①酒々井ブランド商品づくりと商品販売</p> <ol style="list-style-type: none"> ゆずサイダー8万本製造・全量販売 酒粕カレー化粧パック3,000個、業務用パック2^キ×800袋、千葉県カレーフェア出店(7月～9月) <p>②酒々井町ブランド商品と酒々井町推奨品のパンフレット作成(3万部)</p> <p>③ブランド事業→商工会委託事業(1,583千円)</p> <p>④町タウン情報、町推奨品ガイドリニューアル3万部→酒々井アウトレットモール、駅などで配付</p> <p>⑤販売促進事業として、ふるさとまつり・新酒まつり・町イチ村イチ全国物産展などへの出店。【周知→試食(ブランド事業のアピール)】</p>	○	住民協働課

◆地域社会と行財政施策																																																									
①住民参加・協働施策の推進	<p>公益活動の拠点として「井戸端」及びミーティンググループの運営・充実を図ります。</p> <p>また、地域住民が主体となって実施する都市公園等の環境美化活動等への支援や生活環境整備工事に必要な資材等の支給を行うなど、住民公益活動を支援します。</p> <p>特に、地域の皆さんと町が協働し、里山再生によるまちづくりを実践します。</p> <p>さらに、地域課題解決や創造的なまちづくりの研究の拠点「酒々井まちづくり研究所」の管理運営と、全国のまちづくり実践者や指導者との学習及び研究の場として、まちづくりフォーラムを開催します。</p>	<p>「井戸端」利用実績(延べ) □</p> <table border="1" data-bbox="534 1400 1396 1635"> <thead> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>小計</th> <th>H26合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体</td> <td>23件</td> <td>20件</td> <td>20件</td> <td>22件</td> <td>22件</td> <td>21件</td> <td>128</td> <td>238</td> </tr> <tr> <td></td> <td>229人</td> <td>194人</td> <td>215人</td> <td>203人</td> <td>246人</td> <td>213人</td> <td>1,300</td> <td>2,385</td> </tr> <tr> <td>個人</td> <td>176人</td> <td>145人</td> <td>172人</td> <td>118人</td> <td>142人</td> <td>222人</td> <td>975</td> <td>2,075</td> </tr> <tr> <td>※再掲 60歳以上</td> <td>159人</td> <td>138人</td> <td>136人</td> <td>106人</td> <td>136人</td> <td>208人</td> <td>883</td> <td>1,853</td> </tr> </tbody> </table> <p>協働のまちづくり研修会</p> <p>平成26年10月4日実施「年金プラスアルファ研修会」(参加者)一般16名</p> <p>平成26年10月13日実施 第2回「輝く創年とコミュニティ・フォーラム」(参加者)一般・職員274名</p> <p>平成27年1月22日実施(参加者)一般・職員66名</p> <p>平成27年2月19日実施 人権セミナー共催(参加者)一般・職員125名</p> <p>公園等愛護活動推進事業認定団体</p> <table border="1" data-bbox="534 1892 1197 1937"> <tr> <td>実施団体</td> <td>12団体</td> <td>実施公園等</td> <td>19箇所</td> </tr> </table> <p>資材等支給事業実施実績</p> <table border="1" data-bbox="534 1971 845 2016"> <tr> <td>実施地区</td> <td>3地区</td> </tr> </table> <p>酒々井の里山林協働再生事業実施実績</p> <table border="1" data-bbox="534 2049 845 2094"> <tr> <td>実施地区</td> <td>3地区</td> </tr> </table>		10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	H26合計	団体	23件	20件	20件	22件	22件	21件	128	238		229人	194人	215人	203人	246人	213人	1,300	2,385	個人	176人	145人	172人	118人	142人	222人	975	2,075	※再掲 60歳以上	159人	138人	136人	106人	136人	208人	883	1,853	実施団体	12団体	実施公園等	19箇所	実施地区	3地区	実施地区	3地区	○	住民協働課
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	H26合計																																																	
団体	23件	20件	20件	22件	22件	21件	128	238																																																	
	229人	194人	215人	203人	246人	213人	1,300	2,385																																																	
個人	176人	145人	172人	118人	142人	222人	975	2,075																																																	
※再掲 60歳以上	159人	138人	136人	106人	136人	208人	883	1,853																																																	
実施団体	12団体	実施公園等	19箇所																																																						
実施地区	3地区																																																								
実施地区	3地区																																																								

施策事業名	施策等概要	計画・進捗状況	自己評価	担当課
②総合計画の推進	第5次酒々井町総合計画の推進役のマスコットキャラクターを活用し、町の施策や魅力等を町内外に広く情報発信するためのツールとなる酒々井町シティプロモーションビデオを作成します。	<p>「日本で一番古い歴史ある町」をメインテーマに「酒々井町」の町名の由来や町内全域の観光スポットを含め、定住促進に向けた住環境の良さなどをマスコットキャラクターやタレントを活用し、現地での撮影を行い全国に広く酒々井町を紹介できるプロモーションビデオを作成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務完了日…平成27年3月31日 ・撮影場所…酒の井、ハーブガーデン、本佐倉城跡、JR酒々井駅、築山、酒々井インターチェンジ、アウトレット、パークゴルフ場、飯沼本家、町立保育園、中学校他 ・撮影日数…5日間 	○	企画財政課
③町制施行125周年	酒々井町は町制施行125周年を迎え、全国に2町しかない日本一古く歴史のある町です。特別なイベント等は実施しませんが、町民の郷土愛を育むようPRします。	<p>町制施行125周年にあたり、春には「しすいハーブガーデンまつり」や「順天堂大学裸まつり」を、夏には「平和を考える演劇会・朗読会」を、秋には「ふるさとまつり」など様々な通年事業を記念事業として実施し、また、町外の各種イベントなどにも積極的に参加し、「日本で一番古い町」をアピールしました。</p> <p>また、2月には、永年ボランティア活動等により町勢の振興発展に貢献いただいた皆様に特別記念感謝状を贈呈、さらに、住民生活の利便性の向上を図るため官民協働による「町勢要覧・くらしの便利帳」また「125周年記念リーフレット」を作成し、それぞれ回覧等による全戸配付と町ホームページに掲載し、情報発信するとともに郷土愛を育むようPRしました。</p> <p>併せて、町を紹介する「プロモーションビデオ」を制作し広く情報発信してまいりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・125周年記念冊子…20,000部 ・町勢要覧・くらしの便利帳…9,000部 ・町プロモーションビデオ…100巻 	○	企画財政課
④庁舎耐震化	老朽化した東庁舎の代替えとして分庁舎を建設し、災害対策本部を設置できるスペースなどを確保します。また、役場中央庁舎の空調設備機器及びトイレについては、予防保全と省エネ化、環境機能の改善や節水を図るため改修工事を行います。	<p>平成26年度と平成27年度の継続事業として実施している分庁舎建設工事については、躯体工事ではコンクリートが打ち終わるなど平成26年度の出来高が当初の予定どおり50%を達成しました。</p> <p>また、役場中央庁舎の空調設備機器更新工事では、空調設備類の全面更新工事を行い、トイレ改修工事では、衛生器具設備、給排水設備・配管、照明設備、換気設備及び内装等の更新を行いました。</p>	○	企画財政課